

くすりのしおり

内服剤

2025 年 09 月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：イルベサルタン錠 50mg「オーハラ」

主成分：イルベサルタン (Irbesartan)

剤形：白色～帯黄白色の錠剤、長径 8.6mm、短径 4.5mm、厚さ 3.1mm

シート記載など：イルベサルタン 50mg「オーハラ」、血圧降下薬、1 日 1 回服用、
Irbesartan50mg「OHARA」



この薬の作用と効果について

アンジオテンシン II のタイプ 1 受容体に対して競合的に拮抗し、血圧を低下させます。
通常、高血圧症の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。糖尿病がある。腎動脈狭窄がある。高カリウム血症がある。
- ・妊娠または授乳中、妊娠している可能性がある。
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人は 1 回 1～2 錠（主成分として 50～100mg）を 1 日 1 回服用します。年齢・症状により適宜増減されますが、1 日最大量は 4 錠（200mg）までです。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついたときにすぐに飲んでください。ただし、次に飲む時間が近いときは、1 回とばしてください。絶対に 2 回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・血圧低下により、めまい、ふらつきがあらわれることがあります。高所での作業、自動車の運転や危険をともなう機械を扱うときは注意してください。
- ・妊娠または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することができません。この薬を使用中に妊娠が判明した場合や妊娠が疑われる場合は、速やかに医師に相談してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、めまい、咳、頭痛、発疹、蕁麻疹、かゆみなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・息苦しい、顔・舌・のどなどののはれ、腹痛、下痢 [血管性浮腫]
- ・手足や唇のしびれ、筋力の減退、手足の麻痺 [高カリウム血症]
- ・嘔吐、気を失う、意識がなくなる [ショック、失神、意識消失]
- ・むくみ、倦怠感、尿量が減るまたは尿が出ない [腎不全]
- ・倦怠感、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる [肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

SI③